



平成29年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社中京医薬品
代表者名 代表取締役社長 山田 正行
(JASDAQ・コード4558)
問合せ先 専務取締役 辻村 誠
電話番号 0569-29-0202

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、創業 70 周年にあたる 2019 年やその先も見据え、更なる成長と企業価値向上を目指した中期経営計画「より愛され、より親しまれる企業を目指して (2017 年 4 月～2019 年 3 月)」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 前中期経営計画 (2015 年 4 月～2017 年 3 月) における取り組み

前中期経営計画では、お客さまとの「ふれあい」の推進を深め、社員の自立性と行動力の向上を基に、当社にしか提供できないお客さま価値の創発をしてきました。

当社のコア事業でありますヘルス・ケア事業 (小売部門) におきましては、上越営業所 (新潟県) や久留米営業所 (福岡県)、長岡営業所 (新潟県) などに営業所を開設し、新規の顧客拡大に努めました。また既存営業所におきましても顧客基盤の整備と顧客先への商品委託からの販売強化に重点を置きました。

卸売部門においては特に除菌消臭剤関連商品「クイックシールド エアーマスク」について大手量販店などで定番化商品となり、さらに「エアーマスク ポケットスプレー」など新商品の発売を行い、商品の拡充をいたしました。

売水事業部門においては平成27年4月より鈴鹿プラント及び鈴鹿ウォーターショップの開設・操業により三重県等のエリアへの市場拡大や製造拠点と生産性の向上に努めました。

このような状況下、2017 年を起点とします新中期経営計画においては、成長戦略をさらに推し進め、基盤事業の選択と集中による収益性の向上に努めることで、計画目標の達成に向けて邁進致します。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 28 年 3 月期	6,127	100	118	32
平成 29 年 3 月期	5,867	114	133	49

2. 中期経営計画（2017年4月～2019年3月）策定について

当社は「健康づくり・幸福づくり・人づくり」の企業理念を基に、「より愛され、より親しまれる企業を目指して」をテーマに掲げ、お客さまの生活を支えるための商品やサービスを、多角的かつ多面的に推進する「トータルライフ・ケア」を目指してまいります。

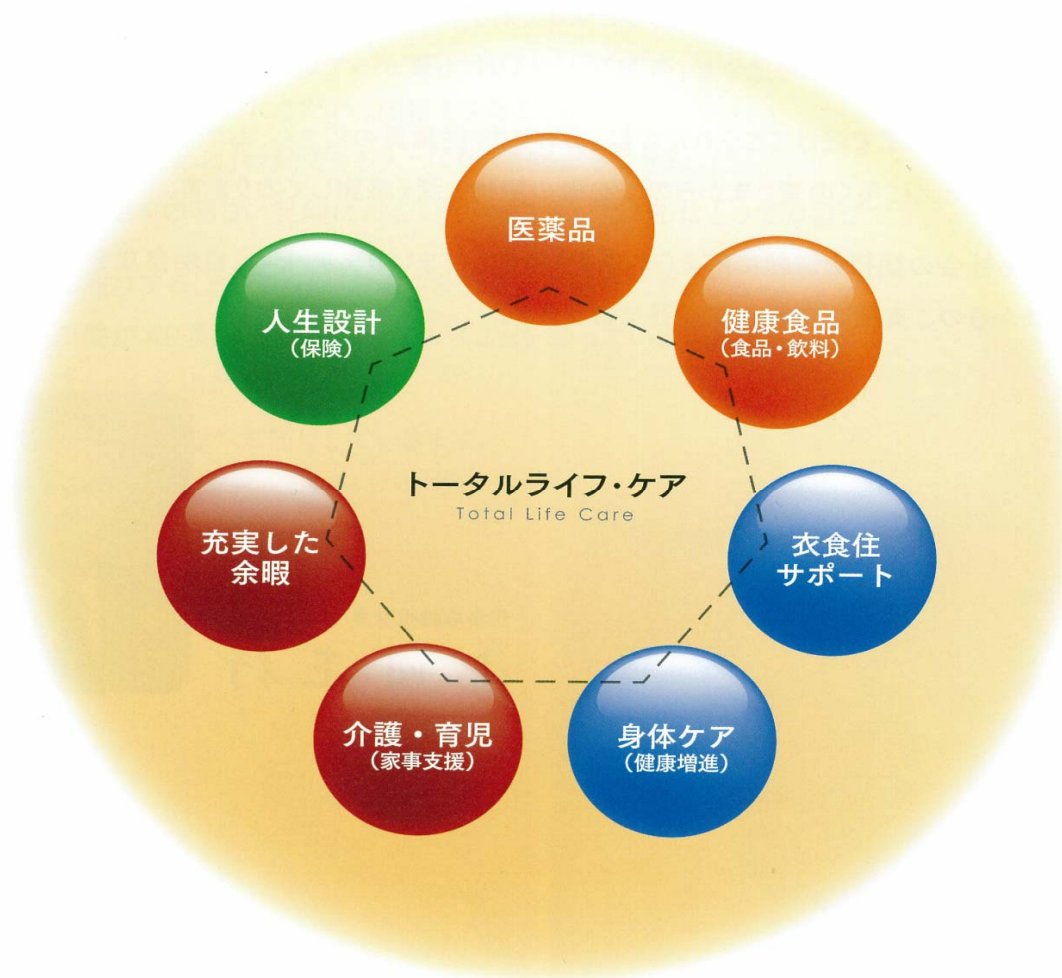
本中期経営計画は、当社を取り巻く厳しい経営環境、少子高齢化や市場環境の変化に対応し、既存事業の拡大と安定基盤の構築、新たな事業への取組みを骨子とした方針・目標を策定いたしました。

(1) 企業ビジョン

「トータルライフ・ケア」の推進

お客さまの生活を支えるための商品やサービスを、多角的かつ多面的に推進していきます。このことが当社の企業理念として掲げる「健康づくり・幸福づくり・人づくり」の原動力となります。

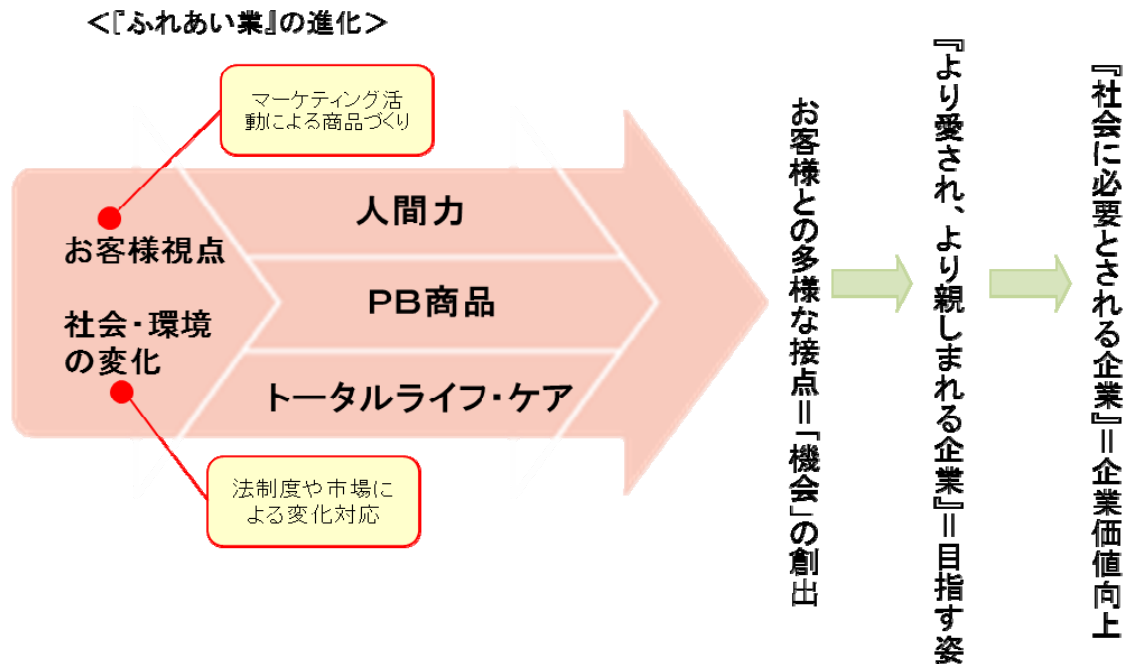
営業員一人ひとりがお客さまの潜在的な要求を的確に把握し、これを商品開発やサービス向上にフィードバックさせることがかせません。この推進こそが、お客さまとの親密性を増し、信頼の絆を深めます。さらに「中京ファン」を育てていきます。



(2) 基本方針

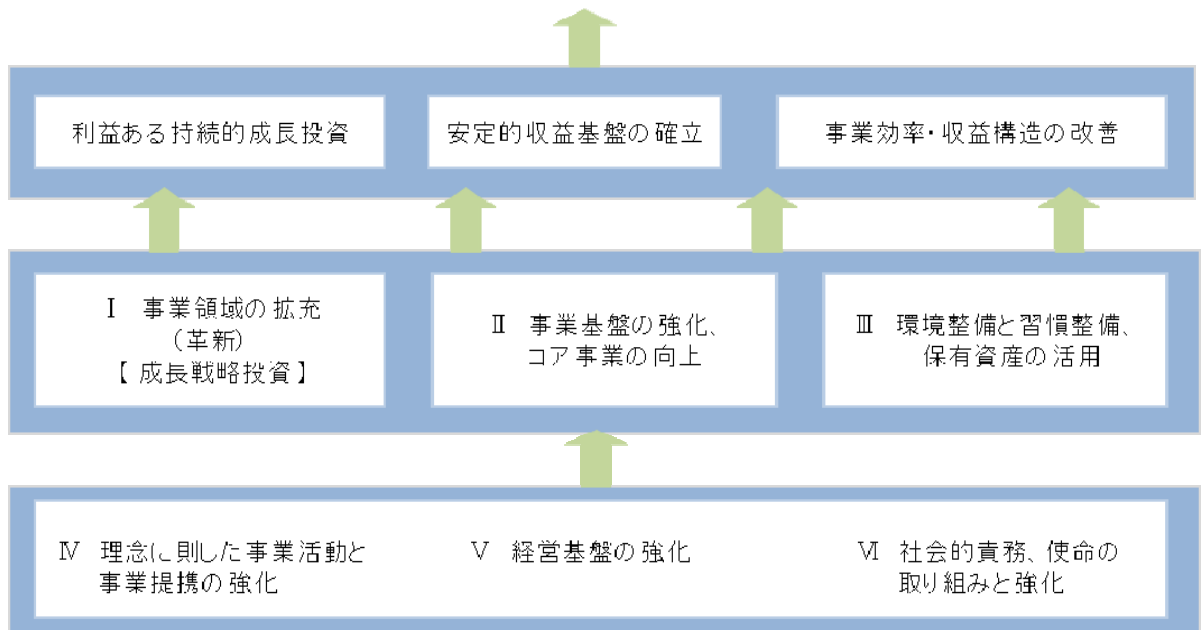
中京医薬品の持続的成長と企業価値の向上のため
事業の成長、経営管理、変化対応力を高め、強い企業体質を作る

持続的成長を続ける ⇒ 『ふれあい業』の進化 ⇒ 強い企業体質



(3) 基本戦略

中京医薬品の企業価値向上により強い企業体質をつくる
(目標:2019年3月期 売上高65億円以上、営業利益3億円以上、営業利益率4.6%以上、ROE 5%以上)



(4) 中期経営計画の重要施策

<ヘルス・ケア事業（小売部門）>

- ・全営業所の顧客軒数を拡大
- ・営業所の新規開設
- ・アクアマジック、保険事業との連携強化
- ・配置薬などの委託強化による安定した売上と継続的な販売を目指す
- ・女性営業社員の増員やシニア社員の活用
- ・販売方法、接客技術の研修と階層別研修などの人材育成
- ・全社員がタブレットを活用しての顧客サービスの追求と業務効率化

<アクアマジック事業（売水事業部門）>

- ・全ショップの顧客軒数を拡大
- ・OEMの製造強化
- ・ヘルス・ケア事業部との連携強化
- ・既存代理店のフォロー体制の充実と新規代理店・取次店の拡大
- ・抗菌カートリッジによる安全性の強化
- ・プラントの稼働率の改善
- ・宅配方法、接客技術の改善
- ・災害時の水の提供と災害備蓄の啓蒙

<ライフ・ケア事業（卸売部門）>

- ・主力商品の開発・展開
- ・飲料等の店舗数、販売数の拡大
- ・OEMの推進
- ・年間定番商品の安定供給
- ・エリア別の担当者への教育と販売の強化

(5) 事業数値目標 (2019年3月期)

売上高	65億円
営業利益	3億円
経常利益	3億2千万円
営業利益率	4.6%
ROE	5%

※ 事業数値目標は、発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により目標と異なる可能性があります。

※ 中期経営計画については当社の企業情報サイト <http://chukyoiyakuhin.biz/>のIR情報のIRライブラリーに開示しています。

以上